

情報セキュリティ基本方針

情報セキュリティの目的

株式会社PILLAR（以下、当社）は、CLEAN（環境）・SAFETY（安全）・FRONTIER（最先端技術への貢献）の経営理念のもと、社会課題の解決に取り組んでいます。

デジタル化が加速する現代において、個人情報やお客様からお預かりする大切な情報と当社が培ってきた技術・ノウハウ等の情報資産の保護が重要であると認識しています。

このような認識のもと、情報セキュリティを経営の重要戦略のひとつと位置づけ、お客様・パートナー・社会の皆様からの信頼に応え続けてまいります。

1. 情報セキュリティ体制

当社は、情報セキュリティの実施を目的として「情報セキュリティ委員会」を設置するとともに、情報セキュリティ維持のため情報セキュリティ管理責任者を選任し、その体制を保持します。

2. 情報セキュリティ対策の実施

当社は、当社が保有する情報資産を保護するため、情報の機密性・完全性・可用性を確保し、脅威、脆弱性にもとづくリスクアセスメントを行い、紛失、漏えい、改ざん、破壊などの脅威への対策に努めます。

3. 教育と訓練

当社は、役員を含む全社員に対し、情報セキュリティに関して継続的な教育・訓練を実施し、個々の意識の向上と組織全体のセキュリティレベルの強化を図ります。

4. 法令及び規制の遵守

当社は、情報セキュリティに関する法令、その他の規範又は契約上の要求事項を認識し、全社員に対し、情報セキュリティの重要性を周知するとともに遵守の徹底を図ります。

5. 継続的改善

当社は、情報セキュリティの遵守状況を定期的に監査・評価し、情報システムの変更や新たな脅威などの環境変化に応じて方針や対策を見直し、継続的な改善に努めます。

6. 事故対応体制の整備

当社は、情報セキュリティに関する事故（情報漏えい、システム障害、不正アクセス等）が発生した場合に迅速かつ適切に対応するための体制を整備します。

制定：2026年 4月 1日

株式会社PILLAR

代表取締役社長 岩波 嘉信